

(様式第4号)

1 審議会名	(平成26年度)第5回 塩田地域協議会
2 日時	平成26年8月21日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで
3 会場	塩田公民館 大ホール
4 出席者	南雲会長、片桐副会長、工藤委員、窪田八委員、甲田委員、坂田委員、塩沢委員、竹内委員、西川委員、西澤委員、早坂委員、林委員、増澤委員、水野委員、山極一委員、山部委員 合計16名
5 市側出席者	(塩田地域自治センター) 海瀬 センター長、倉澤 地域振興政策幹、志摩 センター長補佐
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	2人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成26年8月29日

協 議 事 項 等

1 開 会 (副会長)
2 あいさつ (会 長)
3 協議事項
(1) わがまち魅力アップ応援事業採否状況について
・資料に沿い、事務局から概要を説明
・以降、協議
(会 長) 6月期募集の塩田地区事業について、前回のこの協議会での意見を反映して、市の方で採択及び不採択を決定した旨説明があったが、このことについて何か質問があるか。
(委 員) 特になし
(2) 各専門委員会からの報告
・地域安心安全委員長から「空家アンケート」の実施と内容について資料に沿って説明
・地域福祉委員長から福祉アンケートの回収と集計、今後の予定について説明
・地域振興委員長から「ため池フェスティバル」、「姉妹都市等との体験交流」について説明
・以降、協議
(会 長) 各専門委員会からの報告について、質問・意見はあるか。
(委 員) 福祉委員会のアンケートの回収率が低いことに関して、塩田全体の状況として捉えることは如何かと考えるがどうか。
(委員長) 回収率が低いことには問題があり反省しているが、質問の内容から考えると、提出があり積極的に回答してくれた自治会については取組があり、提出のなかった自治会については具体的な取組が無いと捉えても差支えないと考えている。
(委 員) 鎌倉市の小学生の体験交流を受入れている自治会があるが、受入れ側の体制が充分でないので、今後継続していかないような気がしている。せっかく塩田に訪問していただいているので、市の教育委員会などに体制整備を呼びかけ、継続していく必要がある。(意見)
(3) その他
・資料に沿い、事務局から地域内分権の推進について説明
資料；長野市『住民自治協議会設立&活動マニュアル』(抜粋)
南砺市『広報なんと 新たな住民自治の仕組み「地域内分権制度」』
・以降、協議
(会 長) 上田市が目指すところの地域内分権も、今説明のあった二つの市と目的は同じということだが、質問・意見はあるか。

(委員) 上田市の現在のシステムである、各部局と自治会との連携事項等をもっと総合的に分析して、今後、不具合が生じるのであれば、新たな仕組みをつくっていかなければならないとおもうが、その分析が未だ為されていない。検討はそれからだと考える。

(委員) 交付金についても検討はされているようだが、はっきりしていない。今まで地域に交付されているお金をまとめるだけだと地域にはメリットが無く、プラスだと財源があるのか心配である。地域での組織づくりは、これらを具体的にしてからだと考える。

(委員) 組織づくりについては、長野市などの既に機能している地域団体に、できればこちらから訪問して具体的な話を聞いてみたらどうかとおもうがどうか。

(会長) 先方の都合と交通手段の関係もあるので、事務局で調整してみてください。

(事務局) できるだけ定例会の日程に合わせて年内を目途に調整するが、日程を合わせるのは難しいと考えるので、御承知ねがいたい。

(委員) 承知。

4 その他

次回の日程

・第6回 平成26年 9月25日(木) 午後1時30分～

5 閉会

以上確認の上 午後3時30分 閉会した。